

## 工事成績採点の考查項目別運用表

(共通・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

考查項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない	やや劣っている。	劣っている。		
	該当	評価	「評価対象項目」		評価	評価		
			<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。			
			<input type="checkbox"/> 契約約款18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い施工がなされていることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。			
			<input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 現場の条件または計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 工事カルテの登録（5百万円以上）が適切に行われていることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> 段階及び立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
			該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・a					
			該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・・b					
			該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・・c					
			該当項目の内達成項目が60%未満・・・・d					
			※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
	評価率							
	評 定							
	点 数							

## 工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査員が修補指示を行つた。もしくは契約約款第17条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行つた。
〔評価対象項目〕								
<input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
		評定						
		評定点数						

工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ								
II. 品質	舗装・改良工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
	該 当	評 価	「評価対象項目」 【土工、植栽等関係】 □ 施工基面が平滑に仕上られていることが確認できる。 □ 挖削に際して、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 □ 挖削に際して、地形、地質、状況に応じて安全な施工がされていることが確認できる。 □ 締固めを適切な施工条件で施工していることが確認できる。 □ 土質にあった締固め密度管理を行っていることが確認できる。 □ 土留め等が適切に行われ、周辺地盤への影響がないことが確認できる。 □ 法面に有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。 □ 段切りなどが施工前に適切に行われていることが確認できる。 □ 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 □ 既設構造物や舗装面等に損傷のあとがないことが確認できる。 □ 植生材料が施工面に凹凸なく施工され密着されていることが確認できる。 □ 植栽用客土は土壤硬度試験及び土壤試験（PH）を実施していることが確認できる。 □ 植栽、余剰枝の剪定、整姿その他必要な手入れがされていることが確認できる。 □ 植栽、植生等の材料が品質証明書で確認できる。 □ 植栽、植生の材料に枯れ損傷がなく、健全な活着管理がされていることが確認できる。 □ 上記以外の項目（単位体積重量試験などが行われていることが確認できる。） 【照明、標識、区画線、防護柵関係】 □ 機器の取り付け、配線等の接続、仕上がりが良いことが確認できる。 □ 基礎、地中配線等の深さ、間隔、配置が適切に行われていることが確認できる。 □ 照明、配電盤類の動作試験が行われ、正常に機能していることが確認できる。 □ 盤内機器等の性能検査表が整備され、配電盤類の関係基準に基づき各種試験が行われていることが確認できる。 □ 材料、部品の品質及び形状が確認でき、品質証明書が確認できる。 □ ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 □ 防護柵、標識等の材料、製品、部品の品質証明書が確認できる。 □ 道路標識ハンドブック、防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準等の規程に従い適切に施工され、規格値を満足していることが確認できる。 □ 裏込め、埋め戻し材も適切で締め固めも十分で、空隙が生じていないことが確認できる。 □ 上記以外の項目（ ） 【コンクリート、構造物等関係】 □ 供試体が当該現場の供試体であることを確認できる。 □ コンクリートの配合試験が行われ、規格（強度、スランプ等）が確認できる。 □ 打設時に必要な供試体を採取し、空気量、スランプ等が確認できる。 □ コンクリート打設、バイブレーター、現場養生が適切に行われていることが確認できる。 □ 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されていることが確認できる。 □ 鉄筋の組み立て、加工、溶接等が適切であることを確認できる。 □ 製品、部材に損傷がないことが確認できる。 □ 製品のかみ合わせも適切で、関係構造物等との取り合いも良いことが確認できる。 □ 敷きモルタル、敷き砂、吸い出し防止剤等が適切に行われ、沈下等が見られず仕上がりが良いことが確認できる。 □ モルタルなどの接合材も適切に行われていることが確認できる。 □ 連結部の止水シール、リング等が適切に使用され、仕上がりが良いことが確認できる。 □ マンホール等と接合される管などは、屈曲、沈下、ズレが生じていないことが確認できる。 □ マンホール等の位置、方向等が適正で、蓋類にガタツキもなく、仕上がりが良いことが確認できる。 □ 構造物に土砂、モルタル、アスファルト、材料等の断片がなく清掃されていることが確認できる。 □ 製品、材料等の品質証明書が確認できる。 □ 裏込め、埋め戻し材も適切で締め固めも良く、空隙を生じていないことが確認できる。 □ 上記以外の項目（ ）	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	

工事成績採点の検査項目別運用表

(土木・検査員用)

【記入方法】該当する項目に1を入れる。		a	a'	b	b'	c	d	e																													
検査項目	工種																																				
3. 出来形 及び 出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																				
II. 品質	該当	評価	<p>【評価対象項目】</p> <p>【路床、路盤、舗装関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 路床の施工に先立ち、土質、涌水等の現地状況を適切に調査していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路床の密度、支持力の管理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 歩道路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 凍上抑制層の密度管理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 下層路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、出荷地、舗設時等で整理・記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が現場到着時も行われ整理・記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 混合物の配合設計、試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 着色舗装等の材料、配合が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ブラックコートが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 養生砂が均等に散布され、清掃も適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> タックコートが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらして行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装後、直ちに供用する必要のある現場では、適切に交通開放を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められた通りであることを確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締め固め等）の配慮が行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【その他】 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える ※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																		
評価率			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50% 以内</th> <th>80% 以内</th> <th>80% 越える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評 価 率</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきで判断可能					50% 以内	80% 以内	80% 越える	評 価 率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能																																			
		50% 以内	80% 以内	80% 越える																																	
評 価 率	90%以上	a	a'	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c																																	
	60%未満	b'	c	c																																	
評定																																					
点数																																					

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

### 工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ								
II. 品質	河川・水路 工事							
		該 当	評 価	「評価対象項目」 【土工路盤・舗装関係】 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土・掘削工は地形・地質・状況・気象等の条件に応じて安全な施工がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削・床堀・土がり面は地山を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土は綿め固めが十分で地山・地盤と一体性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な施工方法で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面、段切りが適切に行われ、有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め方法や推進時の掘削方法等で周辺地盤への影響がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杣に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杣の打ち止め管理方法、場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接は仕様書に定められた品質管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場円周溶接の目違いが許容値に対して余裕があり、ばらつきも少ないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナーブレードの組立で偏心、歪みが少なくなるよう配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動や安定液を使用する時の安定濃度、比重が適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込め材注入圧力は、低圧で施工していること等が、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料が施工面に凹凸なく施工され、活着管理等がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料等の品質証明書が整備され、品質配合も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床の密度、支持力の管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下層路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 歩道路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の配合設計、試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、出荷時、到着時、舗設時等で整理記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目処理が仕様書に定められている数値以上ずらして行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装後、直ちに供用をする現場では適切に交通開放を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業の配慮が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ） <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ） <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ） 【コンクリート等製品関係】 <input type="checkbox"/> 打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りが行われ、規格（強度・スランプ等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打離目部処理が仕様書等の規程に従い実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設、バイブレーター、養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組み立て、加工、圧接作業が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、鉄筋のかぶりも確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料等の品質証明書が整備され、適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ） <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ）	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。

### 工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
3. 出来形 及び 出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																
		該当	評価	「評価対象項目」 【その他】 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理なども適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材等の保守管理も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )  <input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。																														
II. 品質	河川・水路 工事																																	
		<p><b>【品質関係の試験結果のばらつき】</b></p> <p><input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内  <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内  <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える</p> <p>※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">評価率</th> <th rowspan="3">評定</th> <th rowspan="3">点数</th> <th colspan="3">判断基準</th> </tr> <tr> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%越える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価率	評定	点数	判断基準			ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%越える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'
評価率	評定	点数	判断基準																															
			ばらつきで判断可能																															
			50%以内	80%以内	80%越える																													
90%以上	a	a'	b																															
75%以上90%未満	a'	b	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c																															
60%未満	b'	c	c																															

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

### 工事成績採点の考查項目別運用表

(十木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

調査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ									
II. 品質	植栽・造園 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）				評価	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		該当	評価	「評価対象項目」 【植栽・植生関係】					
				□ 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく、保護養生が適切に行われていることが確認できる。 □ 樹木等の生育に害のあるものは取り除かれていることが確認できる。 □ 余剰枝の剪定、整姿その他必要な手入れをしていることが確認できる。 □ 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されていることが確認できる。 □ 植栽用客土等は土壤硬度試験及び土壤試験（P H）を実施していることが確認できる。 □ 樹種や用途に応じた土壤硬度で適切に施工していることが確認できる。 □ 植生材料が施工面に凹凸なく施工され密着していることが確認できる。 □ 植栽、植生材料に枯損がなく健全であることが確認できる。 □ 吹き付け芝の品質配合が適正で、均等に施工管理されていることが確認できる。 □ 植栽、植生、土壤改良剤は適切に施工され、養生・活着管理をしていることが確認できる。 □ 植栽、植生、土壤改良剤等は品質証明書が整備されていることが確認できる。 □ 上記以外の項目（ ）					
				【土木・施設構造物関係】					
				□ 製品、部品等の品質及び形状が適正と確認でき、品質証明書も整備されていることが確認できる。 □ 製品、部材等に損傷が見ないことが確認できる。 □ 接続、接合、かみ合わせ等も適切に行われていることが確認できる。 □ 目地砂、モルタル、伸縮防止材等も適切に行われていることが確認できる。 □ 敷きモルタル、敷き砂、吸い出し防止材などが適切に行われ、沈下等が見られず仕上がり良いことが確認できる。 □ 基礎等の深さ、間隔が適切に行われていることが確認できる。 □ 電気等（照明等）設備の作動試験が行われ、正常に機能していることが確認できる。 □ 機械等（上下水道等）設備の作動試験が行われ、正常に機能していることが確認できる。 □ サービス施設（ベンチ等）、建築施設等（四阿等）が適正と確認でき、品質証明書等が整備されていることが確認できる。 □ 遊戯施設の機能、安全性が適正と確認でき、品質証明書等が整備されていることが確認できる。 □ ネット類、支柱・杭などは規定に従い規格値を満たして適切に行われていることが確認できる。 □ 競技施設（コース標識、カップ、スタート台等）は規程に従い、規格値を満たし適切に行われていることが確認できる。 □ 案内標識類や柵、区画線なども各規程に従い、規格値を満たし適切に行われていることが確認できる。 □ 切盛土が適切性が確認でき、締め固めも適切に行われていることが確認できる。 □ 挖削にあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 □ 透水性の効果が確認できる。 □ 水密性、防水性等が確認できる。 □ 裏込め、埋め戻し材が適切で、構造物及び周辺の締め固めも十分に行われていることが確認できる。 □ 有孔管、透水管類、フィルター材が適切に施工されていることが確認できる。 □ 暗渠管内に土砂等が入らないように施工していることが確認できる。 □ 暗渠管類の接続も適切で、管のズレや練水材等に土砂の混入がないことが確認できる。 □ 管等の底部に凹凸や蛇行がなく流れも停滞しないことが確認できる。 □ 上記以外の項目（ ）					
				【コンクリート・構造物・舗装・その他】					
				□ 型枠、支保工の取り外しのコウクリート強度を適切に管理していることが確認できる。 □ コンクリートの配合試験が行われ、規格（強度、スランプ等）が確認できる。 □ コンクリート打設、バイブレーター、現場養生が適切に行われていることが確認できる。 □ スペーサーの材質が適正で、鉄筋のピッチ・かぶりも確保されていることが確認できる。 □ 路床の密度、支持力の管理が適切に行われていることが確認できる。 □ 凍上抑制層の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 □ 下層路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 □ 歩道路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 □ クレー舗装等の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 □ 人工芝等の接合、接着等が適切に行われ、段差、波打ち等がなく適正に行われていることが確認できる。 □ 充填材の散布量も適切でムラなく行われていることが確認できる。 □ 充填材（砂など）、接着剤が什様書に基づき適切に行われていることが確認できる。					

### 工事成績採点の査定項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ	植栽・造園 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
II. 品質		該当	評価	「評価対象項目」 <b>【土木・施設構造物関係】</b> <input type="checkbox"/> 各種舗装、人工芝等の各種試験が競技仕様等の基準値を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 着色、脱色舗装、クレイ、ウレタン舗装等の材料、配合等が適切に行われていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の配合設計、試験練りが行われ適切な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が出荷時、舗設時等で整理記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が現場到着時に行われ整理記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブライムコート、養生砂、タックコートが適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらして行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められた数値以上ずらして行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物や舗装等に損傷のあとがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線等の材料の品質証明が整備され、規程に従い施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上の配慮が事前に十分検討され施工されたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理なども適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( ) <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )					
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。							
		【品質関係の試験結果のばらつき】							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える							
		判断基準							
		評価率		ばらつきで判断可能					
							50%以内	80%以内	80%越える
				90%以上	a	a'	b		
				75%以上90%未満	a'	b	b'		
	60%以上75%未満			b	b'	c			
評定		60%未満	b'	c	c				
※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。									
評価率									
評定									
点数									

\*ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	造成等工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」 【土工関係】 <input type="checkbox"/> 挖削を行うに当たり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な施工条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土工は締め固めが十分で地山・地盤と一体性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土質にあった締め固め密度管理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面、段切りが適切に行われ、有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 切盛土に際して、適切に伐開除根をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 関係構造物周辺の処理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽、植生用客土等は土壤硬度試験、及び土壤試験（P.H.）を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料等は枯損がなく健全で、活着管理、養生等がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工に凹凸なく施工され密着されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹き付け芝の品質配合が適正で均等に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料、土壤改良剤等の品質証明書が整備され適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杣に損傷、補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊がおこらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杣類の打ち留め管理方法、施工管理が整備記録され確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平面度、鉛直度、安全度が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接は仕様書で定められた品質管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場円周溶接の目違いが許容値に対して余裕があり、ばらつきも少ないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立て編心、歪みが少なくなるように配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進工等では裏込め材料が十分充填されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた土止め方法や水替えが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 挖削深度、排出土砂、孔内排水水位などが適切に管理されていることが確認できる。 【構造物、製品、コンクリート等関係】 <input type="checkbox"/> 埋め戻し、裏込め材が適切で締め固めも良く、空隙も生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込め材等の吸い出しの恐れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 直線部、端部、曲線部の処理、強度、水密性等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接続、仕上がりが良好で、深さや間隔、配置も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品のかみ合わせ、接続、連結等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品等に損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 砂目地も適切で沈下、不揃いがみられないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 敷き砂、モルタル、吸い出し防止材等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地モルタルや伸縮防止材が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 集水樹等連結部シール、リング等が適切に使用され仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> シート類が適切に行われ、ゆがみ、波打ちはみられないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> シート類の重ね合わせ、接合、接着、端部処理も適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水密性、防水性、遮水性等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 打設に必要な供試体を採取し強度、 $\lambda_{\text{TP}}$ 、空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りが行われ強度、水セメント比、最大骨材粒径等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打継ぎ目部処理が仕様書の規程に従い実施されていることが確認できる。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。



工事成績採点の考査項目別運用表

(土木・検査員用)

【記入方法】該当する項目に1を入れる。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																		
3. 出来形及び出来ばえ	造成等工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																								
		該当	評価	「評価対象項目」 【その他】 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材類の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品・材料の品質証明書が整備されていることが確認できる。 上記以外の項目（ ） 上記以外の項目（ ）																																						
評価率		【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える																																								
評定		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																								
点数		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">判断基準</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%越える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">評価率</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							判断基準					ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%越える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c				
		判断基準																																								
		ばらつきで判断可能																																								
		50%以内	80%以内	80%越える																																						
評価率	90%以上	a	a'	b																																						
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																						
	60%以上75%未満	b	b'	c																																						
	60%未満	b'	c	c																																						

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

## 様式4 C⑧-005品質（農地造成等工事）

工事成績採点の検査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
II. 品質	農地造成等工事	該当	評価	「評価対象項目」 【面関係】 <input type="checkbox"/> 伐根排根、除レキで付着土を脱落させていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去でレキの堆積場所について、は場の堆積位置計画図を作成し監督員の承諾を受けて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 排レキの堆積に当たりレキ以外の排除物と区分し排除レキ量が計測しやすいようにしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去後の跡地は、平らに均されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物、石レキ、不良土が混入していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨後など、は場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散、集積した表土の流れがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基盤の盛り立ては、適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩落防止の排水対策が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 耕起、碎土は適切な水分状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良資材は、種子が変質しないように保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> は場毎に資材の使用量が分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良材を二種類以上同時に散布する場合に、層状に相互に積み込みを行い施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 播種は強風、降雨、干天をさけて施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 播種は発芽の良好な時期に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は機械器具に良好な耕土が付着する状態をさけて施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は、播種後速やかに施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎は施工前に、は場ごとに牽引方向の計画を立てていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎は良好な時期を選んで作業していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破碎の牽引方向は施工計画どおり施工されていることが確認できる。 【パドック】 <input type="checkbox"/> パドックは路床の品質管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> パドックは路盤の品質管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> パドックは凍上抑制層の品質管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> パドックは表層の品質管理を適切に行っていることが確認できる。 【障害物】 <input type="checkbox"/> 障碍物の本柱にキズ、塗装に損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 障碍物の本柱の打ち込みは、緩衝材を用いて施工していることが確認できる。 【共通】 <input type="checkbox"/> 使用資材の品質規格証明書が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた適切な施工がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( ) <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )  <input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。  【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
評価率								
評定								
点数								
※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。								

評価率	判断基準	ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%越える
90%以上	a	a'	b	
75%以上90%未満	a'	b	b'	
60%以上75%未満	b	b'	c	
60%未満	b'	c	c	

## 工事成績採点の検査項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ								
II. 品質	橋梁工事							
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」		評価	評価	
				【コンクリート関係】				
				<input type="checkbox"/> 鉄筋の組み立て及び継ぎ手部が示方書、仕様書に定められている通り施工されていることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	
				<input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
				<input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 施工に先立ち配合試験を行い、コンクリートの品質向上に取り組んでいることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 気象条件に適した運搬、打設、締め固めを行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> コンクリート打継ぎ目部処理が、仕様書等の規程に従い実施されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生が仕様書の規程に従い実施されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 特殊コンクリートの施工に当たって、施工条件を遵守し良好に実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ブレーストレンシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 装置（機器）のキャリブレーションが実施されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ブレーム構のフレフレクション管理が適切に管理されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> モッコン跡からの漏水がないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックの発生がないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【工場製作関係】 ）				
				<input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。				
				<input type="checkbox"/> 溶接作業では、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態にあることを確認できる。（重ね塗りの場合も含む）				
				<input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が写真で確実に空であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【架設関係】 ）				
				<input type="checkbox"/> ボルトの締め付け確認が実施され、適切に記録が保管されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切り勾配がついていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【土工、製品関係】 ）				
				<input type="checkbox"/> 挖削にあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 締め固めを適切な施工条件で行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 土質にあった締め固め密度管理を行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 法面・段切りが適切に行われ有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めなどの処理が適正に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 関連構造物周辺の処理が適切に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 設計図書等に定められた土留め方法や水替え等が適切に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 植生材料が凹凸なく施工され密着されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 植生材料に枯損がなく、健全で養生がされていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 製品等に損傷がないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 製品等の組み合わせ、接合等が適切に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 直線部、端部、曲線部の処理、強度等が適切に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 目地モルタルや水抜き等が適切に行われていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> シート等が所定の重ね幅があり、端部処理も適切に施工されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 連結が適切で裏込め材の吸い出しの恐れがないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 裏込め材、胴込め材の充填、締め固め等が十分で空隙が生じていないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 照明関係の動作試験が行われ正常に作動していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 照明の配置、接続等が適切で、仕上がりも良いことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ）				

工事成績採点の検査項目別運用表

(土木・検査員用)

【記入方法】該当する項目に1を入れる。		工事成績採点の検査項目別運用表																																		
検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																		
		該当	評価	「評価対象項目」 【杭基礎等関係】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度、安全度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭の打ち止め管理方法、場所打ち杭の施工管理方法等が整備され記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業では、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接は仕様書に定められている品質管理がなされていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場円周溶接の目違いが許容値に対して余裕があり、バラツキも少ないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【路盤・舗装・区画線・標識関係】 <input type="checkbox"/> 路床の施工に先立ち、土質、涌水等の現地状況を適切に調査していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床の密度、支持力の管理が適切になされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層の密度管理が適切になされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下層路盤工の密度管理が適切になされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 歩道路盤工の密度管理が適切になされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の配合設計、試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が出荷時、現場到着時、舗設時等で整理・記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらして行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 乳剤、養生砂が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められた通りであることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した運搬方法、舗設（締め固め等）作業の配慮が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 道路標識、視線誘導標等の規程に従い適切に施工し規格値を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【その他】 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料、製品の品質・規格証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書の定められている品質管理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える ※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 判断基準 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">ばらつきで判断可能</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>50%以内</th><th>80%以内</th><th>80%越える</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">評価率</td><td>90%以上</td><td>a</td><td>a'</td><td>b</td></tr><tr><td>75%以上90%未満</td><td>a'</td><td>b</td><td>b'</td></tr><tr><td>60%以上75%未満</td><td>b</td><td>b'</td><td>c</td></tr><tr><td>60%未満</td><td>b'</td><td>c</td><td>c</td></tr></tbody></table>			ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%越える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c					
		ばらつきで判断可能																																		
		50%以内	80%以内	80%越える																																
評価率	90%以上	a	a'	b																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c																																
	60%未満	b'	c	c																																

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

工事成績採点の査定項目別運用表

[記入方法] 評価する項目に1を入れる。

査定項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
II. 品質	塗装・標識・区画線等工事	該当	評価	「評価対象項目」 【塗装関係】 □ 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。 □ 塗膜に有害な付着物がないことが確認できる。 □ ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 □ 新設の素地調整の時、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を行っていることが確認できる。 □ 塗り残し、気泡、むら、たれ、はけ目等の欠陥がないことが確認できる。 □ 気温、湿度の条件が共通仕様書の制限を満足していることが確認できる。 □ 塗料を使用前に攪拌し、容器の底に顔料が沈殿しないようにしてから使用していることが確認できる。 □ 上記以外の項目（ 【区画線、標識、防護柵関係】 □ 道路標識ハンドブック、視線誘導標設置基準等の規程に従い適切に施工し規格値を満足していることが確認できる。 □ ベイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 □ 防護柵設置要綱等の規程に従い適切に施工し規格値を満足していることが確認できる。 □ 部品、材料等の品質、規格、形状の適切性の確認ができる。 □ 上記以外の項目（ 【グルーピング関係】 □ 施工に関わる清掃が適切に行われていることが確認できる。 □ 幅、深さ、間隔等が設計図書等の規程に従い適切に施工し規格値を満足していることが確認できる。 □ 使用する水に、油類、酸、塩類等の有害物質を含んでいないことが確認できる。 □ 灯器等とのクリアランスが保たれて施工されていることが確認できる。 □ 上記以外の項目（ 【照明関係】 □ 機器の取り付け、配線等の接続、仕上がりが良いことが確認できる。 □ 動作試験が行われ、正常に機能していることが確認できる。 □ 基礎、地中配線等の深さ、間隔、配置も適切に行われていることが確認できる。 □ 盤内機器等の性能検査表が整備され、関係基準に基づいて各種試験が行われていることが確認できる。 □ 上記以外の項目（ 【その他】 □ 裏込め、埋め戻し材が適切で締め固めも十分で空隙が生じていないことが確認できる。 □ 仕様書等で定められている品質管理をしていることが確認できる。 □ 材料、製品等の品質証明書が整備されていることが確認できる。 □ 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等も適切に行われていることが確認できる。 □ 資材等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 □ 上記以外の項目（ □ 上記以外の項目（ □ クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。 【品質関係の試験結果のばらつき】 □ ばらつきが50%以内 □ ばらつきが80%以内 □ ばらつきが80%を越える	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	評価率							
	評定							
	点数							

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

### 工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ									
II. 品質	道路改良 ・法面・ 林道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」 【土工・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊に対し、法頭や法尻の排水路、法面のシート掛け等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 伐根、除根作業は、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な施工条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めを適正に行っていていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質やCBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工（凍上抑制層）の適正な密度管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤工は、路床面、下層路盤の浮石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート、アスファルト乳剤の使用量管理や施工管理が仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【緑化工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどに破損がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 生芝は枯損がなく良好なことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 張り芝材料が施工面に凹凸がなく密着していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【その他構造物（管渠、ブロック、鋼製枠、籠、木製等）工関係】 <input type="checkbox"/> 二次製品等は、規格寸法設計図書通りで欠損等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 木製材料は、有害な腐れ、割れ、曲がり等の欠陥がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎材、裏込め材料及び胴込めコンクリートの締め固めが十分に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部の処理が適切で、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シート等が所定の幅で重ね合わせられ、端部処理は仕様書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【コンクリート工関係】 <input type="checkbox"/> 配合試験が行われ、規格（強度・塩化物総量・単位水量・アルカリ骨材反応等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 打設時に必要な供試体を採取し、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コウクリート打設、バイブレーター、現場養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠及び支保工の取り外しのコンクリート強度が適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組み立てや加工は仕様書を満足し、圧接作業の作業員の資格確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価 <input type="checkbox"/>	評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			

### 工事成績採点の考查項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ								
II. 品質	道路改良 ・法面・ 林道工事							
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
	該当	評価	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 使用資材の品質規格証明書が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた適切な施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他の項目（ ） <input type="checkbox"/> その他の項目（ ） <input type="checkbox"/> その他の項目（ ）					
			<input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。					
			【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える	判断基準				
					ばらつきで判断可能			
					50% 以内	80% 以内	80% 越える	
				評価率	90%以上	a	a'	b
					75%以上90%未満	a'	b	b'
					60%以上75%未満	b	b'	c
					60%未満	b'	c	c
			※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
	評価率							
	評定							
	点数							

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する

## 様式4 C⑧-009品質（維持修繕工事）

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 評価		(土木・検査員用)							
考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 維持修繕工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						評価  □ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。  評価  □ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		【評価対象項目】							
		【土工、製品関係】							
		<input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うに当たり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な施工条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 面面、段切りが適切に行われ、有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土工は締め固めが十分で、地山と一体性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料は枯損がなく健全で、養生がなされていることが確認できる。							
		【路床・路盤・アスファルト関係】							
		<input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が荷場地、現場到着時、舗設時等で整理・記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装後、直ちに供用する必要のある現場で、適切に交通解放を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締め固め等）の配慮が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床の土質、涌水等の確認をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。							
		【材料、製品関係】							
		<input type="checkbox"/> 各種の製品、材料等の規格、形状、品質が適正と確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品等のかみ合わせ、接続、接合等が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品等にクラックや損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設、パイプレーティング、養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込め、埋戻し材が適切で締め固めも十分で空隙が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 直線部、曲線部、端部の処理がよく、強度・水密性が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 繰ぎ手部、取り付け部に屈曲や沈下等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地モルタル等が適切に施工され止水材や水抜き等も、用途に応じて適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 柳類は路面となじみも良く、周辺の復旧仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 蓋類はガタツキもなく、仕上がり高さも適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 照明、配電盤等の動作試験が行われ、正常に作動していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵、視線誘導標、道路標識等は規程に従い適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装・ケレンが入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、気泡、ムラ等がなく、塗膜に有害な付着物がないことが確認できる。							
		【その他】							
		<input type="checkbox"/> 材料、製品等の品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件にあわせた施工がなされ温度管理も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( ) <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )							
<input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。									
【品質関係の試験結果のばらつき】									
<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える						判断基準			
			ばらつきで判断可能						
			50%以内	80%以内	80%越える				
評価率	90%以上			a	a'	b			
	75%以上90%未満			a'	b	b'			
	60%以上75%未満			b	b'	c			
	60%未満			b'	c	c			
評価率									
評定									
点数									

※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	(土木・検査員用)				
								e	評価	評価		
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	機械・電気・通信設備工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。		
		該当	評価	「評価対象項目」								
		【土工、製品関係】										
		<input type="checkbox"/> 挖削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し等において、締め固めが適切に行われ、沈下等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物、舗装面等に損傷の跡がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 挖削等にあっては、地形・地質・状況に応じて安全に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤・舗装等の復旧が仕様書に基づき適正に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が出荷時、現場到着時、舗設時等で整理・記録されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縁石、標識、柵等が仕様書に基づき適正に施工されていることが確認できる。										
		【製品、コンクリート関係】										
		<input type="checkbox"/> 管渠等で、出来形管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠等に漏水がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠等の接合で接着剤、目地モルタル、ゴムリング等のはみ出しがなく、仕上げも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠等に影響を与える変形やクラック等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの各部材にクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの出来形管理基準を満足し接合・連接部は止水シール、ゴムリング、モルタルが適切に施工されていることが確認できる。										
		【機械・通信関係】										
		<input type="checkbox"/> 材料の品質、形状の適切性が確認でき証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、形状の適切性が確認でき証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機械単体品の品質、形状の適切性が確認でき証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備機能の適切性が確認でき証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンスに従い正常に作動したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盤内機器等の性能検査表が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の動作試験は正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盤内機器の取り付け、配線の仕上がりが良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ビット内の電線類は行き先が取り付けられ整然と配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ、間隔で配置されいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は図面通りに施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器と電線類の接続部は適切に処理されていることが確認できる。										
		【その他】										
		<input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ） <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ）										
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。										
		【品質関係の試験結果のばらつき】										
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える										
		評価率	判断基準									
					ばらつきで判断可能							
			50%以内	80%以内	80%越える							
評定率	90%以上		a	a'	b							
	75%以上90%未満		a'	b	b'							
	60%以上75%未満	b	b'	c								
	60%未満	b'	c	c								
※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。												
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。												

工事成績採点の査定項目別運用表

[記入方法] 評価する項目に1を入れる。		(土木・検査用)																												
査定項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																						
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																						
		該当	評価	<b>【土工関係】</b> <input type="checkbox"/> 挖削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し等において、締め固めが適切に行われ、沈下等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 脊縫め、水縫め等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め等が適切に行われ、周辺地盤への影響がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削等にあっては、地形・地質・状況に応じて安全に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料は枯損がなく健全で、養生がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤・舗装等の復旧が仕様書に基づき適正に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が荷出時、現場到着時、舗設時等で整理・記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設舗装とのすりつけも良く、切断後が残っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縫石、柵、標識等の復旧が適切に行われていることが確認できる。																										
				<b>【管布設等関係】</b> <input type="checkbox"/> 管等の水圧試験等が適正に行われ、数値が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管等に影響を与える変形やクラック等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管等の接合で接着剤、目地モルタル、ゴムリング等のはみ出しがみられず仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管接合は適切に挿入され、明示テープも適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 弁類の取扱い説明書等が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 切り梁が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管深度、土被りが満足し、埋設シート等も適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管内洗浄が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等内のバルブ、弁類、配管は適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等の鉄蓋はガタツキもなく、高さや仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく清掃されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等各部材にクラックや損傷がなく、足掛け金物の位置、方向が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの出来形管理基準を満足し、接合、連結部は、止水シール、ゴムリング、モルタルが適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設や養生等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 打設時に必要な供体を採取し、スランプ、空気量等が確認できる。																										
				<b>【その他】</b> <input type="checkbox"/> 材料、製品の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ ）  <input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。																										
				<b>【品質関係の試験結果のばらつき】</b> <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える																										
		評価率		<b>判断基準</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価率</th> <th rowspan="2">90%以上</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%越える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						評価率	90%以上	ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%越える	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c	
		評価率	90%以上	ばらつきで判断可能																										
50%以内	80%以内			80%越える																										
75%以上90%未満	a'	b	b'																											
60%以上75%未満	b	b'	c																											
60%未満	b'	c	c																											
評定		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。																												
点数																														

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

### 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

(土木・検査員用)

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
II. 品質	舗装・改良・R.H 工事	該当	評価	「評価対象項目」 【土工・植栽等関係】 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 挖削に際して、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 挖削に際して、地形、地質、状況に応じて安全な施工がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めを適切な施工条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土質にあつた締固め密度管理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め等が適切に行われ、周辺地盤への影響がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りなどが施工前に適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物や舗装面等に損傷のあとがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生材料が施工面に凹凸なく施工され密着されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽用客土は土壤硬度試験及び土壤試験（P H）を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽、余剰枝の剪定、整容その他必要な手入れがされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽、植生等の材料の品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植栽、植生の材料に枯れ損傷がなく、健全で活着管理がされていることが確認できる。 【照明、標識、区画線、防護柵関係】 <input type="checkbox"/> 機器の取り付け、配線等の接続、仕上がりが良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎、地中配線等の深さ、間隔、配置も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 照明、配電盤類の動作試験が行われ、正常に機能していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盤内機器等の性能検査表が整備され、配電盤類の関係基準に基づき各種試験が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質及び形状が確認でき、品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵、標識等の材料、製品、部品の品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 道路標識ハンドブック、防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準等の規程に従い適切に施工され、規格値を満足していることが確認できる。 裏込め、埋め戻し材も適切で締め固めも十分で、空隙が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 【コンクリート、構造物等関係】 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることを確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験が行われ、規格（強度、スランプ等）確認できる。 <input type="checkbox"/> 打設時に必要な供試体を採取し、空気量、スランプ等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設、バイブレーター、現場養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組み立て、加工、溶接等が適切であることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋引張強度・曲げ強度が試験地値で確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、配置もよく鉄筋の被りを確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設まで、鉄筋の保管管理の適正が確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品、部材に損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品のかみ合わせも適切で、関係構造物等との取り合いも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 敷きモルタル、敷き砂等も適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地モルタルなどの接合材も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 連結部の止水シール、リング等が適切に使用され、仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等と接合される管などは、屈曲、沈下、ズレが生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等の位置、方向等が適正で、蓋類にガタツキもなく、仕上がりも良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物に土砂、モルタル、アスファルト、材料等の断片がなく清掃されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品、材料等の品質証明書が整備されていることが確認できる。 裏込め、埋め戻し材も適切で締め固めも良く、空隙を生じていないことが確認できる。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ  II. 品質	舗装・改 良・R H 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」 【路床、路盤、舗装関係】 <input type="checkbox"/> 路床の施工に先立ち、土質、涌水等の現地状況を適切に調査していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床の密度、支持力の管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 歩道路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 凍上抑制層の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下層路盤工の密度管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、出荷地、舗設時等で整理・記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が現場到着時も行われ整理・記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合物の配合設計・試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> 着色舗装等の材料・配合が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブライムコートが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 養生砂が均等に散布され、清掃も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> タックコートが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらして行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装後、直ちに供用する必要のある現場では、適切に交通開放を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 平板ブロック等の組み合わせもよく、目地材・間隔も適正におこなわれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 敷きモルタル・敷き砂が適正に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸い出しシート類も適正に行われ、重ね合わせも規格を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書で定められた通りであることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締め固め等）の配慮が行われていることが確認できる。  【ロードヒーティングなど関係】 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質・形状の適切性が確認でき証明書が確認できる。 <input type="checkbox"/> 機械単体品の品質・形状の適切性が確認でき証明書が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能の適切性が確認でき証明書が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盤内機器の取付・配線の仕上がりが良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の動作試験は正常に機能していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンスに従い正常に作動したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盤内機器等の性能検査表が確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類は関係諸基準に基づき各種試験がるおこなわれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ピット内の電線類は「行き先札」が付き整然と配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地中電線等は適切な深さ・間隔で配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。  【その他】 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工がなされ、温度管理等も適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 資材等の保守管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( ) <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )  <input type="checkbox"/> クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 ※上記該当があればc評価とする。  【品質関係の試験結果のばらつき】 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を越える					
		判断基準							
		評価率		ばらつきで判断可能					
				50%以内	80%以内	80%越える			
				90%以上	a	a'	b		
				75%以上90%未満	a'	b	b'		
				60%以上75%未満	b	b'	c		
		60%未満	b'	c	c				
		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		評価率							
		評定							
		点数							

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なしして評価する。

## 様式4C⑩-001出来ばえ（舗装・改良）

工事成績採点の査定項目別運用表

(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

査定項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の事項に該当しない	d 劣っている
3. 出来形 及び 出来ばえ	舗装・改良 工事	該当	評価	「評価対象項目」	
III. 出来ばえ				<input type="checkbox"/> 路床等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 路面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 法面に規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等の組み合わせ、接合の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等の伸縮材、目地等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌がよい。 <input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけや取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 既設路面等へのすりつけや取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 着色舗装等に色むらがなく、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 標識、防護柵等設置位置も適切で、向き、角度、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識、防護柵等の溶接、塗装の均一性がよく、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 照明等の組み立て、向き、角度、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 照明等の溶接、塗装の均一性が良く、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 区画線の接着状態がよい。 <input type="checkbox"/> 区画線塗布の均一性、視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 植栽、植生等の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが細かく、堅固に行われている。 <input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等均一で状態も良い。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 雨水樹・縁石等に砂利、合材・乳剤等の飛散もなく行われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ <input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ 	
				該当項目の内達成項目が80%以上……… a 該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b 該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c 該当項目の内達成項目が40%未満……… d	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。
		評定率			
		評価			
		点数			

#### 様式4 C⑩-002出来ばえ(河川・水路)

## 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

(土木・検査員用)

様式4 C⑩-003出来ばえ（植栽・造園）

### 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

(土木・検査員用)

調査項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 及び 出来ばえ	植栽・造園 工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
		該 当	評 価			
III. 出来ばえ		「評価対象項目」				
		<input type="checkbox"/> 切盛土の仕上がり状態が良い。				
		<input type="checkbox"/> 路床等の仕上げが良い。				
		<input type="checkbox"/> 路面の仕上げ、平坦性も良い。				
		<input type="checkbox"/> 植栽の活着状況が良い。				
		<input type="checkbox"/> 植栽、グランドカバー等の間隔も適切で状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 植生の活着状況が良い。				
		<input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等が均一で状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが細かく施工され堅固に行われている。				
		<input type="checkbox"/> 舗装（着色、脱色舗装等含む）に色むらがなく、平坦性・仕上がりが良い。				
		<input type="checkbox"/> レンガ、ブロック等の接合がよく、平坦性・仕上がりが良い。				
		<input type="checkbox"/> レンガ、敷きブロック類の目地等が適切で、すり付けや仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> 木製デッキ類の接合、組み合わせ、平坦性、仕上がりなどが良い。				
		<input type="checkbox"/> 石組み等の組み合わせもよく、目地・接合・すり付け等の仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> コンクリート等構造物の肌、通り、仕上げの状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 構造物に影響のあるクラックがなく、目地等の仕上がりが良い。				
		<input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合いが適切に行われている。				
		<input type="checkbox"/> 既設構造物、路面、地山との取り合いがよく、すり付け等も適切に行われている。				
		<input type="checkbox"/> 揭示板、案内板等が適切に設置され收まり、仕上げの状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> ペン、水飲み場等が適切に設置され收まり仕上げの状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 柵、手すり、階段、門扉等が適正に設置され收まり仕上げの状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> ネット類、支柱・杭などが適正に設置され状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> コース標識・カップ・スタート台等が適正に設置され方向や状態も良い				
		<input type="checkbox"/> 四阿、ショルター、ハーバード等が適正に設置され收まり仕上げの状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 遊戯施設等は適切に設置され、安全でかつ良好に使用できる。				
		<input type="checkbox"/> 機械等設備（上下水道等）が仕上がりが良く、良好に作動している。				
		<input type="checkbox"/> 照明等電気設備の仕上がりが良く、良好に作動している。				
		<input type="checkbox"/> 区画線、塗装等の均一性、視認性、接着状態がよい。				
		<input type="checkbox"/> 構造物等に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。				
		<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。				
		<input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。				
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。				
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
		<input type="checkbox"/> その他（ <span style="float: right;">)</span>				
		<input type="checkbox"/> 上記以外の項目（ <span style="float: right;">)</span>				
評定率		該当項目の内達成項目が 80 %以上……… a				
評 価		該当項目の内達成項目が 60 %～80 %未満……… b				
点 数		該当項目の内達成項目が 40 %～60 %未満……… c				
評価		該当項目の内達成項目が 40 %未満……… d				
※評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。						

## 様式4 C⑩-004出来ばえ(造成等)

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

考查項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 及び 出来ばえ	造成等 工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
III. 出来ばえ		該当	評価			
			「評価対象項目」			
			<input type="checkbox"/> 切盛土の仕上がりが良い。			
			<input type="checkbox"/> 関係構造物とのすりつけ等が良い。			
			<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。			
			<input type="checkbox"/> 路床の仕上がりが良い。			
			<input type="checkbox"/> 路面等の平坦性が良い。			
			<input type="checkbox"/> 仕上がり面が用途に応じた適正な勾配が確保されている。			
			<input type="checkbox"/> 法面の浮き石等も適切に処理されている。			
		<input type="checkbox"/> 法面に規定された勾配が確保されている。				
		<input type="checkbox"/> 滞水防止、排水対策がなされている。				
		<input type="checkbox"/> 抜根等は確実に行われ処理されている。				
		<input type="checkbox"/> 部材等の表面に傷、錆等がない。				
		<input type="checkbox"/> 構造物、工作物等に補修箇所がない。				
		<input type="checkbox"/> 構造物の組み合わせ、接合、設置も良い。				
		<input type="checkbox"/> 構造物のすりつけ、目地等の仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> 区域内、構造物内に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。				
		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い				
		<input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。				
		<input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合い、すり付け等も良い。				
		<input type="checkbox"/> 天端、端部等の仕上がりが良い。				
		<input type="checkbox"/> 連結状況、目地等の仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> 構造物の肌が良い。				
		<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。				
		<input type="checkbox"/> 標識・防護柵・フェンス等の位置、方向、角度、通りも良い。				
		<input type="checkbox"/> 標識・防護柵・フェンス等に歪み等が無く仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> 標識・防護柵・フェンス等の天端、端部、継ぎ目等の仕上がりも良い。				
		<input type="checkbox"/> 塗装、着色舗装等に色むらがなく適切に行われている。				
		<input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等が均一で状態も良い。				
		<input type="checkbox"/> 植栽等の活着状況が良い。				
		<input type="checkbox"/> 支柱の取付が細かく堅固に行われている。				
		<input type="checkbox"/> アスファルト、ブロック、レンガ等の平坦性、すり付けが良い。				
		<input type="checkbox"/> 区画線、塗装等の均一性、視認性、接着状態がよい。				
		<input type="checkbox"/> 構造物等に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。				
		<input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。				
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工が行われている。				
		<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さがうかがえる。				
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
		<input type="checkbox"/> 上記以外の項目(				
		<input type="checkbox"/> 上記以外の項目(				
		<input type="checkbox"/> 上記以外の項目(				
		該当項目の内達成項目が80%以上………a				
		該当項目の内達成項目が60%～80%未満………b				
		該当項目の内達成項目が40%～60%未満………c				
		該当項目の内達成項目が40%未満………d				
		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
	評定率					
	評価					
	点数					

## 様式4 C⑩-005出来ばえ（農地造成等工事）

工事成績採点の考查項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

考查項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	農地造成等工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
該当評価		「評価対象項目」			
		<input type="checkbox"/> ほ場の平坦性が良く、表面水が溜まる心配のある凹部がない。			
		<input type="checkbox"/> ほ場隅角部の施工がきめ細やかに施工されている。			
		<input type="checkbox"/> ほ場区画の通りが良い。			
		<input type="checkbox"/> 層厚調整の切土・盛土の法面整形が良好である。			
		<input type="checkbox"/> 畑面には礫がほとんど見当たらない。			
		<input type="checkbox"/> 付帯構造物のすり付けが良い。			
		<input type="checkbox"/> 仮設関係を含め工事に伴う後片づけが良好である。			
		<input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。			
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工が行われている。			
		<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
		<input type="checkbox"/> その他( )		)	
		<input type="checkbox"/> その他( )		)	
	<input type="checkbox"/> その他( )		)		
	評定率	該当項目の内達成項目が80%以上……… a			
	評価	該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b			
	点数	該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c			
		該当項目の内達成項目が40%未満……… d			
		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			

## 様式4 C⑩-006出来ばえ（橋梁工事）

工事成績採点の考查項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

考查項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	橋梁工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ		該当評価	「評価対象項目」		
			□ コンクリート構造物の肌が良い。		
			□ コンクリート構造物等の通りが良い。		
			□ 天端、端部等の仕上がりが良い。		
			□ 構造物に影響を与えるクラックがない。		
			□ 支承部の仕上げが良い。		
			□ 溶接に均一性がある。		
			□ 塗装に均一性がある。		
			□ 部材表面に傷、錆がない。		
			□ 構造物の端部処理が良い。		
			□ 構造物の組み合わせ、すりつけもよく、目地等の仕上がりも良い。		
			□ 関係構造物との取り合い、すりつけも良い。		
			□ 切盛土の法面が規程された勾配で適切におこなわれている。		
			□ 植生の活着管理がなされ状態も良い。		
			□ 植生、吹き付け等の状態が均一で良い。		
			□ 補修箇所がない。		
			□ 路床の仕上がりが良い。		
			□ 雨水処理が良い。		
			□ 路面の平坦性が良い。		
			□ 区画線の視認性、均一性、接着状態も良い。		
			□ 高欄、防護柵の位置、方向、角度、通りも良い。		
			□ 標識、照明等の位置、方向、角度、通りも良い。		
			□ きめ細やかな施工がされている。		
			□ 構造物等に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。		
			□ 残土等は適切に処理されている。		
			□ 全体的な美観が良い。		
			□ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。	)	
			□ その他( )	)	
			□ その他( )	)	
			□ その他( )	)	
		評定率	該当項目の内達成項目が80%以上……… a		
		評価	該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b		
		点数	該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c		
			該当項目の内達成項目が40%未満……… d		
			※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		

## 様式4 C⑩-007出来ばえ（塗装・標識・区画線等工事）

工事成績採点の検査項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

検査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
		該当評価	「評価対象項目」		
III. 出来ばえ	塗装・標識・区画線等工事		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物等の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性である。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 構造物の端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の組み合わせ、すりつけも良く、目地等の仕上がりも良い。 <input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合い、すりつけも良い。 <input type="checkbox"/> 切盛土の法面が規程された勾配で適切におこなわれている。 <input type="checkbox"/> 植生の活着管理がなされ状態も良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等の状態が均一で良い。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 路床の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 路面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 区画線の視認性、均一性、接着状態も良い。 <input type="checkbox"/> 高欄、防護柵の位置、方向、角度、通りも良い。 <input type="checkbox"/> 標識、照明等の位置、方向、角度、通りも良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 構造物等に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		
					)
					)
					)
			該当項目の内達成項目が80%以上………a		
			該当項目の内達成項目が60%～80%未満………b		
			該当項目の内達成項目が40%～60%未満………c		
			該当項目の内達成項目が40%未満………d		
			※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		
		評定率			
		評価			
		点数			

## 様式4 C⑩－008出来ばえ（改良・法面・林道）

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形 及び 出来ばえ  III. 出来ばえ	道路改良 ・法面・林 道工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
		該当	評価	「評価対象項目」		
				<input type="checkbox"/> 通りが良く、路面の平坦性が良い。		
				<input type="checkbox"/> 関係構造物等とのすりつけが良い。		
				<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		
				<input type="checkbox"/> 残土処理等の仕上げが良い。		
				<input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等の状態が均一である。		
				<input type="checkbox"/> 法面の仕上げが良い。		
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。		
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物のクラック（無害なクラックを含む）がない。		
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工が行われている。		
				<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
				<input type="checkbox"/> その他 ( )		
				<input type="checkbox"/> その他 ( )		
				<input type="checkbox"/> その他 ( )		
		該当項目の内達成項目が80%以上……… a				
		該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b				
		該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c				
		該当項目の内達成項目が40%未満……… d				
		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
評定率						
評価						
点数						

## 様式4C⑩-009出来ばえ（維持修繕工事）

工事成績採点の査定項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

査定項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	維持修繕工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
III. 出来ばえ		該当評価	「評価対象項目」			
			□ コンクリート構造物の肌が良い。			
			□ コンクリート構造物等の通りが良い。			
			□ 天端、端部等の仕上がりが良い。			
			□ 構造物に影響を与えるクラックがない。			
			□ 支承部の仕上げが良い。			
			□ 溶接に均一性がある。			
			□ 塗装に均一性がある。			
			□ 部材表面に傷、錆がない。			
			□ 構造物の端部処理が良い。			
			□ 構造物の組み合わせ、すりつけもよく、目地等の仕上がりも良い。			
			□ 関係構造物との取り合い、すりつけも良い。			
			□ 切盛土の法面が規程された勾配で適切におこなわれている。			
			□ 植生の活着管理がなされ状態も良い。			
			□ 植生、吹き付け等の状態が均一で良い。			
			□ 補修箇所がない。			
			□ 路床の仕上がりが良い。			
		□ 雨水処理が良い。				
		□ 路面の平坦性が良い。				
		□ 区画線の視認性、均一性、接着状態も良い。				
		□ 高欄、防護柵の位置、方向、角度、通りも良い。				
		□ 標識、照明等の位置、方向、角度、通りも良い。				
		□ きめ細やかな施工がされている。				
		□ 構造物等に土砂、モルタル、材料等の断片がなく清掃されている。				
		□ 残土等は適切に処理されている。				
		□ 全体的な美観が良い。				
		□ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			)	
		□ その他( )			)	
		□ その他( )			)	
		□ その他( )			)	
		該当項目の内達成項目が80%以上……… a				
		該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b				
		該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c				
		該当項目の内達成項目が40%未満……… d				
		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
	評定率					
	評価					
	点数					

### 様式4 C⑩-010出来ばえ（機械・電気・通信設備）

### 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

(土木・検査員用)

## 様式4 C⑩-011出来ばえ（水道工事）

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	水道工事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
		該当評価	「評価対象項目」		
			<input type="checkbox"/> 配管の布設位置も適切で、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 配管の接続、接合、支持が良い。 <input type="checkbox"/> 既設管との取り合いや配管状況、接合が良い。 <input type="checkbox"/> 弁きょう類のズレがなく鉛直に立ち上げられている。 <input type="checkbox"/> 構造物等のズレもなく、組み合わせも良い。 <input type="checkbox"/> すりつけ、目地等の仕上がりも良い。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 路床、路盤の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 舗装等の平坦性、仕上がりも良く、既設路面とのすりつけも良い。 <input type="checkbox"/> 縁石、止石、柵、標識等が適正に行われ仕上がりも良く、既設物とのすりあわせも良い。 <input type="checkbox"/> 植生材料が凹凸無く施工され、活着状況、復旧状態が良い。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> その他 ( ) )		
			該当項目の内達成項目が80%以上……… a		
			該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b		
			該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c		
			該当項目の内達成項目が40%未満……… d		
			※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		
		評定率			
		評価			
		点数			

### 様式4 C⑩-012出来ばえ（舗装・改良・R.H.)

## 工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に 1 を入れる。

(土木・検査員用)

調査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形 及び 出来ばえ	舗装・改 良・R H工 事	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ		該 当 評 価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 路床等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 路面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 法面に規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等の組み合わせ、接合の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等の伸縮材、目地等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけや取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 既設路面等へのすりつけや取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 着色舗装等に色むらがなく、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 標識、防護柵等設置位置も適切で、向き、角度、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識、防護柵等の溶接、塗装の均一性がよく、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 照明等の組み立て、向き、角度、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 照明等の溶接、塗装の均一性が良く、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> ヒーティング・主設備、関連設備がきめ細やかに行われている。 <input type="checkbox"/> ヒーティング・公共物として安全・維持・管理への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> ヒーティング・製作上の補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 区画線の接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 区画線塗布の均一性、視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 植栽、植生等の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが細かく、堅固に行われている。 <input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等均一で状態も良い。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 雨水樹・縁石等に砂利、合材・乳剤等の飛散もなく行われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( ) <input type="checkbox"/> 上記以外の項目 ( )	該当項目の内達成項目が80%以上……… a 該当項目の内達成項目が60%～80%未満……… b 該当項目の内達成項目が40%～60%未満……… c 該当項目の内達成項目が40%未満……… d ※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	
	評定率				
	評 価				
	点 数				